

主題名 **美しいもの**教材名 **「あめが あがって……」(東京書籍)****内容項目 D-(19) 感動・畏敬の念**

本主題で育成する資質・能力

思考・表現

1 **対象・日時** 第1学年1組 計10名
令和7年7月10日(木) 第2校時

2 主題設定の理由

本主題は、「小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 特別の教科 道徳編」小学校第1学年及び第2学年の内容項目D-(19)「美しいものに触れ、すがすがしい心をもつこと。」を基に設定したものである。

第1学年及び第2学年においては、児童の生活の中に存在している身近な自然の美しさや心地よい音楽、芸術作品などに触れて気持ちよさを感じたり、物語などに語られている美しいものや清らかなものに素直に感動したりするような体験を通してすがすがしい心をもてるようにすることが大切である。このことから、美しいものに触れて心が揺さぶられるという児童の感動を大切にしながら、これから出会う美しいものや不思議なものに感動できる心情を育てることにつながると考え、本主題を設定した。

本校の児童は、「感動、畏敬の念」において、心の動きや感性を言葉で表現することへの苦手意識や、生活経験の差が大きいことから、対話する場面を設定しても客観的な考えの交流に留まってしまい、自然の美しさや人の心の気高さなどを感じ取る心を自分自身もっていることに気付くことや、大切にしたり深めていったりしようとするまでに至っていないという課題がある。また、本学級の児童は、友達の話をしつかりと聞くことに課題があるものの、自分の考えを伝えることには意欲的であるため、児童のもつ感動の心についていろいろな思いや考えが出てくると予想される。

本教材は、7枚の写真が掲載されており、身近な自然から美しいものについて考えていく。「雨が降ってくると外で遊べない。」という、児童にとってマイナスな出来事であっても、見方を変えると、雨の音のリズムの違い、カタツムリの生命力、水たまりの様々な模様、大きく大きく膨らみながら光る雨粒等、様々な美しさに触れ、その美しさの捉え方の違いや見方、感じ方を共有することができる教材である。

指導に当たっては、哲学対話の手法を取り入れ、「問いづくり」「考えづくり」「生き方づくり」の学習展開を進める。その中で、児童が「問い」を生み出し、その問いについて多面的・多角的に自分の考えを深め、自己の生き方について考えを深めていけるように対話の時間を十分に確保していく。哲学対話をする「考えづくり」では、対話のルール等を設定し知的安全性が担保された中で対話ができるようにすることで、一人一人の意見を尊重しつつ、様々な意見をつなぎながら感動とは何かについて考えていけるようにする。「問いづくり」でもった児童の問いを起点に哲学対話をする中で、「虹は美しい」という共通理解を取り上げつつ、雨やカタツムリ、水たまりや雨粒の美しさについて触れ、美しいと思うものとは、色や模様、音やリズム、生命力等様々であり、感動という心が動く瞬間は、多種多様であっていいことや心が動くその心がとても素敵であることに気付かせたい。また、教材にある「美しいもの」に留まらず、生活の中で見つけた「美しいもの」についても想起させることで、美しさの捉え方の違いや見方、感じ方を更に広げ、児童がもっている初々しい感性を豊かに育んでいくことを目指したい。

3 本時の学習

(1) 本時のねらい

「美しいもの」について児童がもった問いを基に対話することを通して、道徳的価値を多面的・多角的に考え、「感動とは何か」について追究し、美しいものや清らかなものに感動する心情を育てる。

(2) 学習の流れ

	学習活動	教師の問い (○) 児童の問い (★) と心の動き (・)	指導上の留意点 (・) (◎評価の観点)
問 い づ く り (14 分)	1 道徳的価値について課題意識をもつ。	<p>道徳的価値に関する問い</p> <p>○みんなは、「感動」ってしたことある？</p> <p>道徳的諸価値に関する「答えのない問い」につなげる工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お花畑を見に行って、「わあ、すごい。」と思ったことがあるよ。 ・星を見てきれいだなって思ったよ。 <p style="text-align: center;">テーマ 「感動」って何だろう。 〈道徳的諸価値に関する「答えのない問い」〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「感動」について、児童の体験を振り返り、内容項目や教材への意欲付けを行う。
	2 教材について自分との関わりで考える。	<p>自己を見つめる問い</p> <p>○今から7枚の写真を見るよ。「これがきれいだな」「ここが美しいな」と美しいポイントを探しながら聞いてみよう。自分との関わりで考えるための工夫</p> <p>みんなの美しいポイントはどこだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虹ってやっぱりきれい！ ・暗い空にひかりがさしてくるのもきれいだね。 ・雨粒はキラキラしてきれいだよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材に入り込んで、自分ごととして考えられるように視点を示して聞くよう声をかける。 ・児童から出た感想を使って、場面や教材、登場人物の把握を行い、板書に整理する。
	3 テーマ、教材を踏まえた問いを考える。	<p>○お話を聞いて考えたいことはどんなことだろう。</p> <p style="text-align: center;">〈自己を見つめて発見した「答えのない問い」〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ★カタツムリが美しいのはなぜだろう。 ★雨って美しいのかな。 ★なぜ、虹や光はきれいだと感じたんだろう。 ★私が美しいって思うポイントは何だろう。 <p>○どのはてな（多面的・多角的）についてみんなで考えたいだろう。</p> <p>多面的・多角的に向き合うための対話に向かうための工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問や話し合いたいところなど、児童だけで行うことは難しいため、教師と一緒に問いを考える。 ・「美しいもの（感動、心が動くもの）」について考えていけるよう方向付けを行う。 ・ここで決める問いはあくまでスタートの問いであり、他の問いが対話の中で出てきてもよいことを確認する。

4 児童が考えた問いを基に対話する。

多面的・多角的に向き合う問い

〈自己を見つめて発見した「答えのない問い」による対話、対話による新たな問いの発見〉

- ★他の美しいポイントは何だろう。カタツムリが美しいのはなぜだろう？
 - ・う～ん…何かな。色はきれいじゃないよね。
 - ・きれいとは思わないけど、「頑張れ。」って思うよ。
- ☆**「なんで？」** **「頑張れ。」**ってどういうこと？
 - ・一生懸命、ゆっくり動いているから、「頑張れ。」ってなるよ。「雨が降ってよかったね。」ともなるよ。
- ②③**
 - ・カタツムリの通った後知っているかな。キラキラになっているんだよ。①
 - ・ねばねばだけかと思ったな。
- ★雨はどうだろう？
 - ・雨は嫌いだなあ。
 - ・外遊びできないのが嫌い。
 - ・靴に水が入って、靴下がびちょびちょになるのも嫌い。
 - ・でも、雨が降った後のお花とか野菜ってキラキラしてるの見たことあるかな。嬉しそうだよ。①②
- ☆嬉しそうって**「どうということ？」**
 - ・「雨さん、ありがとう。」みたいな感じだし、光が当たってキラキラしているよ。①
 - ・それだったら、カタツムリも雨が降って嬉しそう。
- ②**
 - ・雨が何かに当たった音も楽しいよ。ピチョンとか、トン、トンとか。リズムも楽しいときがある。①
- ☆何それ、**「どうということ？」**
 - ・雨って、嫌なことばかりじゃないね。
- ★水たまりは？
- ★なぜ、虹や光はきれいだと感じたんだろう。虹や光の美しいポイント何だろう？
 - ・虹は、いろんな色があるのがきれい。①②
 - ・いつも見れるわけじゃないから、出たら嬉しくなる。①②
- ☆**「どんな感じ？」**
 - ・わああ！！みたいになるのかな。
- 他にはどう？
 - ・すごい！って拍手してしまうかも。①
 - ・光がきれいなのは、暗い所から、ペアって明るくなるからじゃないかな。①
- ☆**「どうということ？」**
 - ・光がキラキラするでしょ。黒の中に、ぼわあとなんか線みたいのも見えてきれい。
- ★他に何があるかな？
- ★私が美しいって思うポイントは何だろう？

- ・問い合ったり、聞き合ったりすることを大切にする。
- ・必要に応じて役割演技を取り入れる。

対話のツール

問いワード

- ☆**「なんで？」**
- ☆**「例えば？」**
- ☆**「どうということ？」**

〈対話を促すための工夫〉

- ・児童が主体的に問いワードを使って対話をつなげていけるように、教師も問いワードを活用して、児童の発言をつないでいく。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">生き方づくり (6分)</p>	<p>5 自己の生き方について考えを深める。</p>	<p>自己の生き方についての考えを深める問い</p> <p>○みんなにとって、自己の生き方につながるための工夫</p> <p>「感動」するって、どんなことだろう。これからどんなふうに過ごしていきたいだろう。</p> <p>〈道徳的諸価値に関する「答えのない問い」に基づく自己の生き方についての考えを深める問い直し〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感動するのは楽しいなと思ったよ。みんなと話していると、いろんな美しいポイントがあって、私が思ったこともないこともあったから、これからは、探してみようと思ったよ。 ・感動って、わくわくしたよ。みんなで話をすると、思ったことがないことが聞けて楽しかったよ。雨は大嫌いだけど、今度雨が降ったら、音を聞いたり、水たまりを見たりしてみようと思ったよ。見付けた美しいポイントを、またみんなで話したいな。 	<p>◎「すごい。」「わあ。」など、心が動くことが「感動」であることに気付き、自分の経験を思い起こしたり、これから見付けていこうとしたりする思いをもつことができる。(発言)</p>
--	----------------------------	---	--

4 哲学対話を通して児童が多面的・多角的に向き合う道徳的価値

